

# NASA の探査機が火星に着いた 生命がいたか調べる

2021 年 2 月 19 日

アメリカの NASA は去年 7 月に、火星を調べるために「パーシビアランス」という探査機を打ち上げました。7 か月で約 4 億 7000 万 km 飛んで、日本の時間の 19 日朝、火星に下りました。

探査機が下りた所は、昔は湖だったと考えられている所で、生命がいたとわかるものが残っているかもしれません。

NASA は探査機に重さ 2kg の小さいヘリコプターを乗せました。ヘリコプターが火星の薄い大気の中で飛ぶことができるかどうか調べる予定です。火星の土などを地球に持って帰る計画もあります。

2年 ぐらい 火星を 調べる 予定で、どの ように 生命が  
生まれたか などが わかるかも しれません。

## Vokabular

漢字	ひらがな	značenje	vrsta riječi
火星	かせい	Mars	imenica
調べる	しらべる	istražiti	glagol (一)
探す	さがす	tražiti	glagol (五)
探査機	たんさき	sonda	imenica
湖	みずうみ	jezero	imenica
生命	せいめい	život (biološki)	imenica
残る	のこる	ostati / zaostati	glagol (五)
大気	たいき	atmosfera	imenica
予定	よてい	plan	imenica, suru glagol
着く	つく	stići / sjediti za (stolom)	glagol (五)
去年	きょねん	prošla godina	vremenska / priložna imenica
月	つき / げつ	mjesec	imenica
打ち上げる	うちあげる	lansirati	glagol (一)
約	やく	približno	prilog
億	おく	tisuću milijuna ( $10^8$ )	broj
万	まん	deset tisuća ( $10^4$ )	broj
飛ぶ	とぶ	letjeti	glagol (五)
時間	じかん	vrijeme	imenica
朝	あさ	jutro	imenica

漢字	ひらがな	značenje	vrsta riječi
下りる	おりる	spustiti se / sletjeti	glagol (一)
所	ところ	mjesto	imenica, sufiks
昔	むかし	prije	no-pridjev, vremenska / priložna imenica
考える	かんがえる	misлити	glagol (一)
重さ	おもさ	težina	imenica
小さい	ちいさい	malen	i-pridjev
乗せる	のせる	staviti (na nešto)	glagol (一)
薄い	うすい	rijedak	i-pridjev
土	つち	zemlja	imenica
地球	ちきゅう	Zemlja (planet)	imenica
持って帰る	もってかえる	donijeti natrag	izraz
計画	けいかく	plan	imenica, suru glagol
生まれる	うまれる	roditi se	glagol (一)

## Zadaci

1. NASA は去年何をした？
2. 探査機はいつ火星についた？
3. NASA は火星について何を調べていたんですか？
4. 火星の状況を説明してください。
5. Napišite kratku priču ili par rečenica koristeći barem 5 riječi iz teksta.
6. Sažmite tekst u najviše dvije rečenice.